

科名:専門課程 (全科共通)

訓練科目の区分		授業科目名	必須・選択	開講時	単位	時間／		
教育訓練 程	専門課程	キャリア形成概論	必須	Ⅷ期	1	2		
教科の区	一般教育科目							
教科の科	社会科学							
担当教員	研究室	内線電話番号	電子メールアドレス					
<b>授業科目に対応する業界・仕事・技術</b>								
すべての業界・仕事にあっても必要で、自分の発展的な職業人生を創り出す技術です								
<b>授業科目の訓練目標</b>								
授業科目の目標	No	授業科目のポイント						
社会人・職業人として、自身が主体性を持って自分自身の能力や特性に合わせたキャリア形成を行うことの必要性と、その方法・考え方について課題等を通じて学習する。	①	教科の目標を知りルールを理解する。キャリアデザインを考える最初の一步。						
	②	キャリア形成の重要性和、若年者を取り巻く労働環境・社会情勢を知る						
	③	自己分析により自己を知り、社会の中で自分の能力を活かす方法を考える。						
	④	社会・企業の求める人材を知ること、自分を取り巻く未来の環境変化を認識する。						
	⑤	コミュニケーションスキルを高め、実践力を養う。【話す・聴く】						
	⑥	コミュニケーションスキルを高め、実践力を養う。【質問する】						
	⑦	ミス・失敗など、仕事にまつわる様々なマイナス面について考える						
	⑧	将来に対する目標を定め、自分の働き方の再確認をする。						
	⑨	人生(生きる)と働くことの意義を考える						
<b>授業科目受講に向けた助言</b>								
予備知識・技能技術	特に必要ありません							
授業科目についての助言	人生のやりがい・生き甲斐は、自分を成長させる目標のある・なしの違いです。この時間に、自分のこれからの人生(目標)を描いてみましょう。また、就職面接には必ず必要になります。積極的に主体的な発言を歓迎します。							
教科書および参考書(例)								
授業科目の発展性	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">職業社会論</div> <span>→</span> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">キャリア形成概</div> </div>							
<b>評価の割合(例)</b>								
法	評価方	試験	課題レポート	授業レポート	制作物	成果発表	その他	合計
評価割合	授業内容の理解度	100	100	100				
	技能・技術の習得度	60		60				
	コミュニケーション能力	10		10				
	プレゼンテーション能力	10		10				
	論理的な思考力、推論	20	60					
	取り組む姿勢・意欲		20	20				
	主体性・協調性		30					

回数	訓練の内容	訓練の運営方法	訓練課題 予習・復
1週 目 ①	講師自己紹介 シラバスによる科目目標を知るキャリアの教育の意義 学校生活におけるキャリア教育について	座学+Grワーク	キャリア教育(デザイン)の目的を知る 学生から社会人への、移行における課題を知る
1週 目 ②	若年者をとりまく労働市場を知るフリータとニートの問題を知る 働き方と賃金格差の問題を考える	座学+Grワーク	若年者の労働市場・就職動向知り、 現在の多様な働き方とその問題点を知る。
2週 目 ③	自分を知る	座学+Grワーク	過去の振り返りや自己分析チェック から、自己理解の意義と方法を知ると同時に、個性(強み・弱み)、価値観を知る
2週 目 ④	職業の世界を知る 職業人として求められている人材を知る	座学+Grワーク	学校生活を充実させ、職業人、社会人としての意識や行動を身につけることを知る 長い職業生活の中でキャリアの必要性と育て方を考える
3週 目 ⑤	コミュニケーションスキルを高める 【話す・聴く】	座学+Grワーク	コミュニケーションの基本スキルを学び、社会(特に職場)での重要性を認識し、社会での能力発揮が出来る能力を備える。
3週 目 ⑥	コミュニケーションスキルを高める 【質問する】	座学+Grワーク	コミュニケーションの基本スキルを学び、社会(特に職場)での重要性を認識し、社会での能力発揮が出来る能力を備える。
4週 目 ⑦	キャリア形成の役割と意義 仕事にまつわるマイナス面を考える	座学+Grワーク	マイナス面の理解 今までの自分を振り返る自分の対応力を認識する自分を評価する
4週 目 ⑧	将来の自分をイメージして目標を設定	座学+Grワーク	気になる自分(マイナス面)を見つめ、手放す方法を知る。 キャリアプランを考え目標設定する。
5週 目 ⑨	「働くこと」「学ぶこと」「生きること」	座学と修了試験	キャリア教育の基本の「生きる」を考える キャリア教育のまとめと修了試験の実施。